

## 「こどもエコばんぱく in 東郷2019」で愛知用水をPR

令和元年9月29日(日)、東郷町イーストプラザいこまい館において、東郷町主催の『こどもエコばんぱく in 東郷2019』が開催されました。

このイベントは、子供の人口が増えつつある東郷町において、子供を中心とした子育て環境の充実を目指しているという特徴を活かし、子供の頃から環境教育を推進し、楽しみながら環境学習ができる場として開催されているものです。

会場のいこまい館芝生広場では、子供達が司会進行を進める中、和合ヶ丘祭太鼓「似鼓舞」(いこまい)のエイサー演舞、東郷小学校の金管バンドの披露など、子供達を中心とした催し物がおこなわれ、会場を盛り上げていました。

愛知用水総合管理所では、愛知用水の水源の牧尾ダムがある、王滝村の山々で間伐され、不要となった檜や白樺の材木を利用した「コースター」作りをおこない、水源林の環境保全について考えていただきました。

丸太を好みの厚さに切り、表面をサンドペーパーで磨き、自分の好きな絵を描いて完成させました。たくさんの子供達が夢中になって作業をしていました。

普段、ノコギリを使うことが少ない子供達は、木を切る作業に悪戦苦闘していました。真夏のような日差しの下で汗だくになり、途中で休憩する子もいました。木を切るということが大変な作業だと分かっていただけではないかと思います。

愛知用水総合管理所では、今後もこのような取り組みに参加し、地域の方々との共生を図っていききたいと思います。

